

# 第46回 内部地区文化祭

- ◆日時 平成26年11月2日(日)  
 午前9時30分～午後3時
- ◆会場 内部小学校 (体育館・運動場・図工室)



家族、知人・友人、近所の人  
 地域みんなが集い  
 絆を深め、次の世代に繋げる  
 内部地区文化祭  
 皆様のご参加・ご来場をお待ちしています



## 参加者募集

### ◆募集内容

- 【作品展示】手芸・工芸品・押し花・生花・写真・絵画(30号まで)・盆栽・書道(半折まで。ただし、子供書道は小学4年生以上とし、大きさはB4まで)・収集品(展示可能なもの)  
 ☆作品は原則として一人一点とさせていただきます  
 ☆搬入:11月1日(土)午後1時～午後2時(会場へ)  
 ☆搬出:11月2日(日)午後3時～午後4時(当日中に搬出)
- 【舞台発表】舞踊・演奏・歌唱・詠唱・その他  
 ☆発表時間10分
- 【催し物】バザー・展示・ゲーム・食べ物コーナー・その他

### ◆申し込み

申し込み書は内部地区団体事務局に用意しています。  
 ☆申し込み締切日:8月22日(金)  
 ☆受付:平日9時～15時(ただし11:30～12:30は不在)  
 ☆問い合わせ先:内部地区団体事務局TEL347-1224

### ◆参加者打ち合わせ会議

を下記のとおり行います。  
 申込者は必ずご出席ください。  
 グループの場合は代表者の方がご出席ください。  
 ☆作品展示打合せ会議:9月2日(火)午後6時より  
 ☆舞台発表打合せ会議:9月2日(火)午後6時30分より  
 ☆場所:内部地区市民センター本館1階大会議室

- ◆参加された方には、記念品を進呈いたします。
- ◆舞台発表の順番や時間は全体の進行状況などにより調整させていただきます。
- ◆作品の展示場所につきましては文化祭実行委員にご一任願います。
- ◆ゴミは各自でお持ち帰りください。





緊急告知ラジオの配布(4/1) 四日市市・内部地区連合自治会



四日市市の防災対策新規事業として、災害時緊急告知ラジオが配布されました。このラジオは、電源が入っていないときでも、重大災害時には自動的に電源が入り、最大音量で情報が流れるものです。内部地区では、198台が自治会長・民生委員・要援護者の方に配布されました

波木町に太陽光発電設備

温泉施設ジャブに隣接する生和工業(株)工場跡地に太陽光発電設備が昨年11月より建設中。4月に行われた波木が丘町自治会への説明会では規模はパネル6,500枚、完成は7月の予定



長寿会がラジオ体操(5/7) 波木が丘町長寿会



波木が丘町長寿会では5月7日から早朝ラジオ体操を始めました。土日を除く毎日30名以上が参加しています。ラジオ体操は、400以上ある体中の筋肉を徐々にまんべんなく動かして、続けることで基礎体力をつけ、病気になりにくい体づくりに役立つといわれています。

広報よっかいちで内部地区を紹介・中日新聞でも

四日市市広報よっかいち5月上旬号の四日市の地区自慢に、わが町内部地区が取り上げられ、うつべ町かど博物館、采女城跡保存会、四日市市合併70周年記念事業が紹介されました。また中日新聞5月3日付では、最近内外から見学者が増えている采女城跡が大きく紹介されました。



「育もう 内部の絆」

人は、1人では生きられず、子どもは家族だけでは育てられず、人と人が助け合い、支え合う社会の力で、生き、育っていきけるのです。

(平成25年第45回文化祭「絆」宣言)



内部地区社協が新体制でスタート(5/10) 内部地区社協



5月10日(土)出席委員67名、委任状提出32委員が参加して平成26年度の内部地区社会福祉協議会総会が開催されました。今年度は役員改選が行われ、須藤武氏が会長に、また副会長1名、書記・会計が交代、専門部も福祉部・環境部の部長が交代し、新たな体制で活動を進めることになりました。

うつべの歌全集を発行 うつべ町かど博物館

うつべ町かど博物館では、先に地域の皆さんから寄せられた「内部の歌 歌詞全集」に楽曲を付け、「うつべの歌全集」として完成させました。収録されている11曲の歌は、地区内の全町をほぼ網羅しており、これらの歌を通して、全住民が住んでいる地域に関心を持ち、郷土を愛する気持ちを育む一助となることを願っています。



農芸高校生とグリーンパトロールが内部交番に花(5/21)



采女が丘自治会グリーンパトロールは感謝の気持ちを込めて内部交番に季節の花を年2回(初夏・初冬)届けています。7回目の今回は県立四日市農芸高校の生徒9名と一緒に、プランター8台へローズマリー、トレニア等の花を届けました。

「すいせん花壇」写真コンテスト 内部の花すいせんを育てる会

昨年発足した「内部の花すいせんを育てる会」が会のPRと内部がスイセンでいっぱいになることを目指して開催。地区内外から応募があり10点が入選、最優秀作品に藤本まさ子さん、優秀作品に加田満さん、栃木嘉一さんが選ばれました。



「ほたる観察会」を開催(6/7) 采女が丘子供会



采女が丘子供会では「内部ほたるの里を育てる会」の協力を得て第1回ほたる観察会を開催。児童・保護者・役員等78名が参加しました。田んぼの奥の小川には多くのホタルの乱舞が観られ、道路を飛び越して山へ向かうホタル、児童の服に飛来するホタルなどおいて、賑やかなほたる観察会となりました

災害から子どもと親の命を守る防災講座(6/27)

内部地区で活動している子育てボランティア4団体と支援者グループからの要請を受け、内部地区市民センターが主催して四日市市危機管理室の出前講座による子育て支援防災講座「災害から子どもと親の命を守る」が開かれました。

